

同 五丁目 山田 藤右衛門
 山下御門山下町 山田 吉右衛門
 觀世文十郎

御出入醫者

屋代道 珉
 藤井貞三
 入江廣舟
 關口道育
 横井丹節
 宮崎玄順
 矢野養壽
 榎並立伯
 勝田養元

年頭御禮錢之覺

一、金百疋 後藤 蘭 乘
 一、扇子箱 後藤 理 兵衛

一、同 狩野 榮 澤
 一、金百疋充 本阿彌次郎左衛門
 本阿彌十郎右衛門

和泉殿近所松永町 狩野 伯 清

天神平代町 狩野 舟 川

寶生大夫一所 寶生彌三郎

神田松下町 金 春 傳 藏

助十郎

觀世新九郎一所 觀世惣兵衛

春 木 町 藤本 太左衛門

三四郎

五十疋代
一、八匁充

松井伊左衛門

松林千左衛門

中林七左衛門

梅澤 庄 八

尾上新右衛門

波吉 宮 門

七月盆前

五拾石 傳 通 院
 二拾五石 廣 德 寺
 八石 桂 香 院
 七石五斗 閑 蓮 社
 五石 長 元 寺

右深川御廻米に而相渡る。

一、二十兩

清泰院様・光現院様御靈屋御調茶代年中四枚之内春渡。

一、五兩

御靈屋守諸入用十兩之内春渡。

一、七石

桂香院春渡

一、七石五斗

閑蓮社春渡

右二月中也。

一、五兩

金

一、一步

同

一、二匁三厘 銀

右上野時鐘柏木權兵衛に相渡事。

猿樂配當米

百五十兩 一步 五匁五分

右米二百六十石餘の代。但、金銀之高は無相違、米は年々少宛違。

二〇 御能役者被召抱候由緒覺

御手役者由緒書之扣

一、十人扶持 三十歳 寶生 齋 宮

松雲院様御代寶生大夫儀御懇之由緒を以、次男九郎儀吉之助与申時被召出、幼年に付當分十人扶持被下置候所、九郎兄主馬病死仕候に付、寶生大夫嫡子無之候間、九郎嫡子に奉願候。依之九郎爲代、四男鍋吉元祿十三年辰五月被召出、名勝之助与被下置、惣領主馬に被下置候。十五人扶持勝之助に當分被下置候旨被仰出候。然所勝之助病死仕、寶生大夫せがれ外無之候間、私儀服部齋宮と申候節、御家に指上